西 区

北区

大宮区

目沼区

+m $\nabla$ 

※ 区

甫和区

南区

录区

岩槻区

第 5 部

# 南区

【特性】▶市の南端に位置する南区は東京に最も近く、都内への鉄道利便性も高いため人口増加率が高く、現在、市内10区で最大の人口を有しており、若い世代の割合が多いという特徴もあります。この中で、交通利便性に優れ、本市の副都心と位置付けられている武蔵浦和駅周辺では、都市型住宅の供給とともに商業・業務機能の集積を目指して大規模な市街地再開発事業\*が進められており、本市の南の玄関口として拠点性が高まりつつあります。

#### 都市基盤・環境

鉄道網としては、南北方向にJR京浜東北線、JR埼京線が、東西方向にはJR武蔵野線が走り、これらが交差する2駅(武蔵浦和駅、南浦和駅)に加え、中浦和駅があります。また、幹線道路としては、国道17号新大宮バイパス、国道17号、産業道路などがあります。全体として見ると、鉄道網による都内への利便性は高いのですが、道路については東西方向の幹線道路などに未整備区間が残されているため、駅周辺をはじめ交通渋滞が目立っており、機能的な幹線道路網の確立が必要です。

南区は、東京への近接性に優れていることもあって都市化が進み、それに伴って雑木林などが減少してきました。今後も、マンション建設などによる宅地化の進行が見込まれるため、公園の整備や道路の緑化などに加え、民有地の緑化にも積極的に取り組み、緑を増やしていくことが必要です。同時に、生活道路や下水道をはじめとする身近な生活基盤の充実を図り、誰もが快適に暮らせる居住空間を築いていくことが求められます。

#### 地域資源

緑の空間は減少が続いていますが、東部を中心に屋敷林、社寺林や斜面林が残されており、 今後、保全すべき箇所を明確にしながら、うるおいある空間として大切にしていく必要がありま

す。また、別所沼や白幡沼、彩湖の水辺空間、鴻沼川や笹目川、藤右衛門川、見沼代用水西縁などの河川・水路があり、水質の維持・向上とともに地域資源として有効活用が求められます。

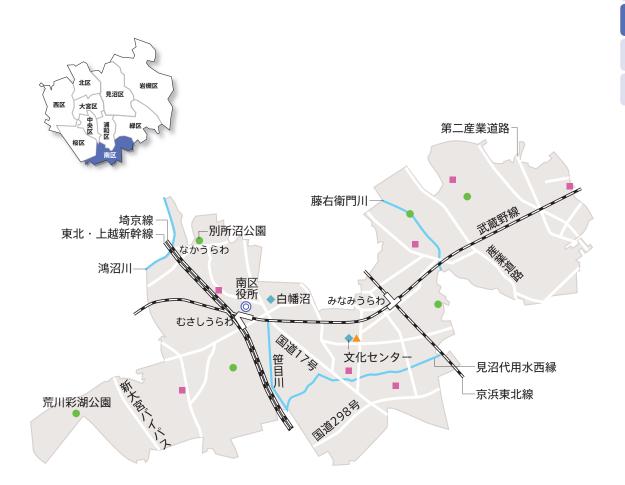
この他、武蔵浦和駅・南浦和駅周辺 などに集積が進みつつある商業・業務 機能を新しい地域資源として活用する ことが課題です。



別所沼公園

東京への通勤者が多い南区はベッドタウンの性格が強く、古くから続く祭りや伝統行事が少なくなっているのが現況です。しかし、長く住み続けられるまちづくりのためには、良好なコミュニティが必要不可欠であり、新しいイベントづくりなどを通して住民相互の交流を深めるとともに、地域資源の発掘なども進め、区民が地域に愛着を持ち、「心のふるさと」と感じられるまちづくりが求められます。

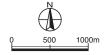
また、このようなまちづくりには市民と行政の協働が重要であり、情報公開を基礎として、IT\*なども活用した市民のネットワークづくりや市民参加の仕組みを構築していくことが課題です。



凡 例

■ コミュニティ関連施設

- ▲ 図書館
- 公園・スポーツ施設
- ◆ その他
- ◎ 区役所



西 ▷

北区

大宮区

日辺区

₼₼₽

447

`±10.7

南区

--- THE C

第5部

西 区

北区

大宮区

見沼区

中央区

ev r

甫和区

南区

. 反

岩畑区

第5部

南区の将来像

## あなたが主役 住んでよかったまちづくり

東京の玄関口に位置し、若い世代を中心として人口流入が続く南区はベッドタウンの性格が強くなっています。この中で、生活環境の整備を進めるとともに、住民活動の活性化を図りながら、郷土愛を醸成し、長く住み続けたいと願えるまちづくりを進めます。

## まちづくりのポイント

## 1 自立・自助の地域社会づくり

- ●区民会議\*、コミュニティ会議\*などの活動を通じて、区民の自主的な活動の活性化とそのネットワーク化
- ●協働の仕組みづくりによる区民に開かれたまちづくり

## 2 文化・教育のまちづくり

- ●自然や歴史などの地域資源を大切にし、ふるさと意識を育てる地域文化づくり
- ●古いものと新しいものが調和できるまちづくり

## 3 環境を保全し、創造するまちづくり

- ●保全すべき水と緑の明確化と公共空間や民有地の積極的な緑化
- ●一人ひとりの環境問題に対する理解・認識による、省資源・省エネルギーの環境負荷の少ないまちづくり



南区ふるさとふれあいフェア



花と緑の散歩道

### 4 福祉と健康のまちづくり

- ●若い世代が多いという地域の特性を踏まえた、子育て環境の整ったまちづくり
- 高齢者が経験を生かし、近隣住民とコミュニケーションを取りながら、地域社会に参加できる まちづくり
- ●一人ひとりが健康を維持・増進できるまちづくり

## 5 快適で安全なまちづくり

- ●高齢社会に対応し、環境問題にも配慮した交通網の整った便利なまちづくり
- ●道路や公共下水道などの生活基盤の整備による、快適な住環境を備えたまちづくり
- ●地震や水害などの災害に強いまちづくり
- ●事故や犯罪のないまちづくり

## 6 活力のあるまちづくり

- ●だれもがIT\*を活用し、相互に交流・連携できるまちづくり
- ●地域資源の発掘・活用による、地区の個性と郷土愛を育むまちづくり
- ●家庭、地域社会と連携した学校教育による明日の時代を担う青少年の育成

#### ■ 人口の見通し

項目	面積 (a) (km²)	人 口(b)		人口密度 (b/a)	
		平成17年 (人)	平成25年見通し (人)	平成17年 (人/k㎡)	平成 25 年見通し (人/ k㎡)
南区 (A)	13.89	167,566	181,000	12,064	13,000
さいたま市 (B)	217.49	1,185,777	1,268,000	5,452	5,800
市全体に占める割合 (A/B)	6.4%	14.1%	14.3%	_	_

注1:面積は、国土地理院「平成16年 全国都道府県市区町村別面積調」による。

注2: 平成17年の人口は、住民基本台帳及び外国人登録による10月1日現在の人口。平成25年見通しは概数。

注3: 端数処理の関係上、区ごとの「市全体に占める割合」を合計すると100 にならない ことがあります。



沼影市民プール

西 5

大空区

日辺区

+

南区

禄区

岩槻区

第5部